

令和7年度 弘前市優良建設工事集

令和6年度に完成した請負金額500万円以上の工事186件の中から「弘前市優良建設工事表彰基準」に基づき、9工事が選定されました。

受賞会社は13社（重複受賞社含む）、受賞技術者は当該工事を担当した13名が、他の模範となるものとして選定され、表彰されたものです。

弘前市総務部契約課検査室

令和7年度 弘前市優良建設工事受賞者一覧

工事種別	工事名称	受注者	代表者		監理技術者及び主任技術者		
			職名	氏名	職名	氏名	
土木・舗装部門	令和5年度 大豊橋橋梁補修工事	株式会社佐藤惣建設	代表取締役	佐藤 隆	主任技術者	諏訪 隆二	
	令和6年度 城門橋橋梁補修工事	株式会社佐藤惣建設	代表取締役	佐藤 隆	主任技術者	佐々木幸治	
	令和5年度 堰根下線道路改築工事	株式会社前山組	代表取締役	前山 武二	主任技術者	檜山 秀明	
	令和4年度 土口橋橋梁補修工事	株式会社佐藤惣建設	代表取締役	佐藤 隆	主任技術者	木村 照之	
建築部門	令和5年度 (仮称)弘前市身体障害者福祉センター新築工事(建築工事)	株式会社小山田建設	代表取締役	小山田 隆	監理技術者	小山田允紀	
設備(電気)部門	令和4年度 石川小・中学校等複合施設新築工事(電気設備工事)	張山・日善・弘都特定建設工事共同企業体	張山電気株式会社	代表取締役	張山 久次	監理技術者	田中 守
			株式会社日善電気	代表取締役	相馬 弘竹	監理技術者	佐藤 文哉
			株式会社弘都電気	代表取締役	小渡 慎也	主任技術者	小田桐 稔
設備(機械)部門	令和4年度 石川小・中学校等複合施設新築工事(機械設備工事)	東邦・共同・高橋建設工事共同企業体	株式会社東邦設備工業所	代表取締役	豊島 康史	監理技術者	秋田 将
			株式会社共同設備	代表取締役	澁谷 久人	監理技術者	齊藤 允貴
			株式会社高橋設備工業所	代表取締役	高橋 繁勝	主任技術者	平山 隆雄
上下水道部門	令和6年度 老朽管更新事業 悪戸地区送水管布設替第5工区工事	株式会社東管サービス	代表取締役	佐藤 直人	主任技術者	北川 周平	
	令和6年度 主要管路耐震化事業 平岡町地区配水管布設替工事	株式会社岩木水道	代表取締役	鶴ヶ谷克昌	主任技術者	成田 高行	
5部門	9工事	13社				13名	

令和6年度 弘前市優良建設工事表彰式記念撮影

受賞会社代表者



受賞技術者



土 木 ・ 舗 装 部 門

工 事 名 称	令和5年度 大豊橋橋梁補修工事
工 事 場 所	弘前市大字 新里 地内
受 注 者	株式会社 佐藤惣建設
主 任 技 術 者	諏訪 隆二

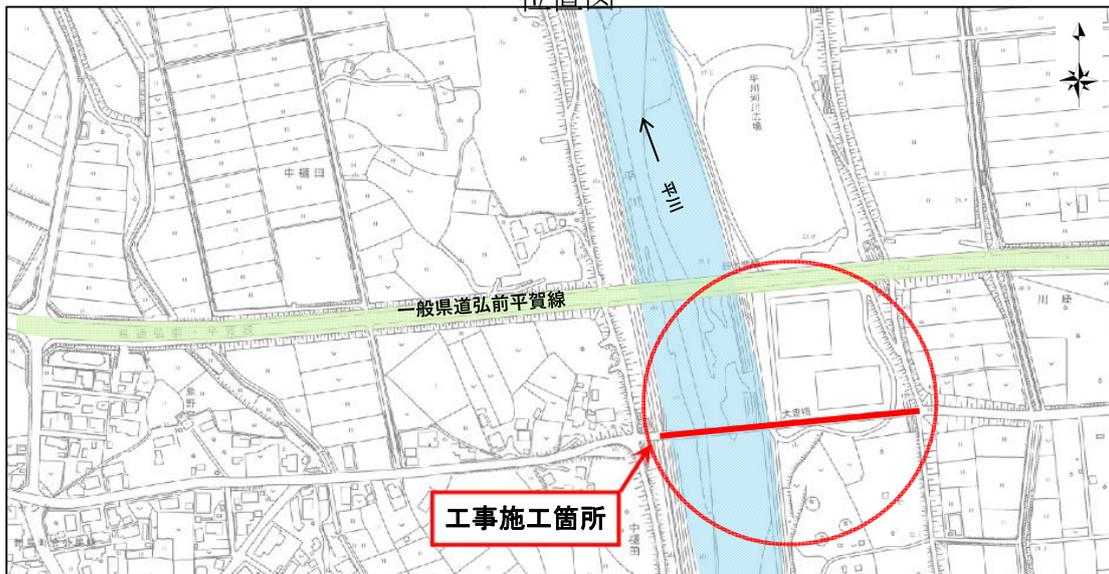
- ・ 工 事 期 間 令和 6年11月15日 ～ 令和 7年 3月25日
- ・ 請 負 金 額 46,321,000円
- ・ 工 事 内 容

弘前市では、高度経済成長期以降に集中的に供用された橋が多いため、今後多額の更新費用が想定されています。そのため“弘前市橋梁長寿命化修繕計画”に基づき、本工事は、新里地区に位置し弘前市と平川市を繋ぐ路線の大豊橋について、断面修復工等の補修工事により、橋梁の長寿命化を図ったものです。

また、本工事においては、工程管理を適正に行ったほか、出来形・品質管理が特に優れていたものであります。

- ・ 工 種
- 橋長 L= 210.0 m 幅員 W= 6.90 m
 断面修復工(モルタル注入工法) V= 3.0 m³
 表面被覆工 A= 206.0 m²

位置図



着工前



完 成



断面修復工(モルタル注入工法) 着工前



断面修復工(モルタル注入工法) 鉄筋防錆処理



断面修復工(モルタル注入工法) 型枠設置



断面修復工(モルタル注入工法) 完了



表面被覆工 着工前



表面被覆工 完了



担当：土木課改良係
齋藤 太尊 (内線413)

土 木 ・ 舗 装 部 門

工 事 名 称	令和6年度 城門橋橋梁補修工事
工 事 場 所	弘前市大字 向外瀬外 地内
受 注 者	株式会社 佐藤惣建設
主 任 技 術 者	佐々木 幸治

- ・ 工 事 期 間 令和 6年 9月25日 ～ 令和 7年 3月21日
- ・ 請 負 金 額 34,617,000円
- ・ 工 事 内 容

弘前市では、高度経済成長期以降に集中的に供用された橋が多いため、今後多額の更新費用が想定されています。そのため“弘前市橋梁長寿命化修繕計画”に基づき、本工事は、向外瀬地区と撫牛子地区を繋ぐ路線の城門橋について、伸縮装置等の補修工事により、橋梁の長寿命化を図ったものです。

また、本工事においては、渋滞対策として夜間の交通規制を行い、周辺環境に配慮したほか、出来形・品質管理についても特に優れていたものであります。

・ 工 種

橋長 L= 16.4 m 幅員 W= 16.80 m
 伸縮継手工(車道部) L= 18.0 m
 断面修復工(左官工法) N= 1 構造物(V= 0.001 m3)
 表面被覆工 A= 48.0 m²

位置図



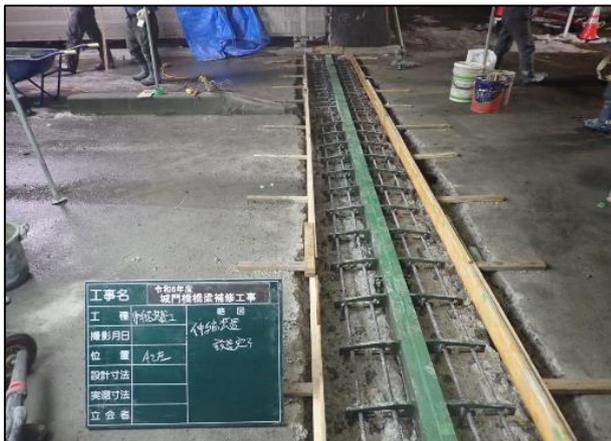
着工前



完 成



伸縮継手工 伸縮装置設置完了



伸縮継手工 完了



断面修復工(左官工法) はつり状況



断面修復工(左官工法) 施工状況



断面修復工(左官工法) 完了



表面被覆工 完了



担当：土木課改良係
佐藤 宇泰 (内線413)

土 木 ・ 舗 装 部 門

工 事 名 称	令和5年度 堰根下線道路改築工事
工 事 場 所	弘前市大字 紙漉沢 地内
受 注 者	株式会社 前山組
主 任 技 術 者	檜山 秀明

- ・ **工 事 期 間** 令和 6年 3月28日 ～ 令和 6年 9月23日
- ・ **請 負 金 額** 19,008,000円
- ・ **工 事 内 容**

本路線は、一般県道関ヶ平五代線と主要地方道岩崎西目屋弘前線を結ぶ路線であり、地域の基幹産業であるりんごや米などを輸送する道路として重要な役割を担っている路線ですが、道路幅員が狭隘で車両の通行に支障をきたしていたことから、道路拡幅を行うことで車両交通の円滑化を図るものです。

また、本工事においては、周辺園地地権者と調整を図りながら工程管理を適正に行ったほか、出来形・品質管理に特に優れていたものであります。

- ・ **工 種**
- 施工延長 L=98.0m 車道幅員 W=6.0m
- 道路土工 路床置換 V=223.3m³
- 排水構造物工 自由勾配側溝 L=93.3m、集水柵 N=1基
- 舗装工 A=675.2m²

位置図



着工前(一般県道関ヶ平五代線側)



完成(一般県道関ヶ平五代線側)



着工前(主要地方道岩崎西目屋弘前線側)



完成(主要地方道岩崎西目屋弘前線側)



路床置換施工状況



道路側溝施工状況



路盤施工状況



アスファルト舗装施工状況



担当：土木課新設係
成田 泰斗 (内線424)

土 木 ・ 舗 装 部 門

工 事 名 称	令和4年度 土口橋橋梁補修工事
工 事 場 所	弘前市大字 鬼沢 地内
受 注 者	株式会社 佐藤惣建設
主 任 技 術 者	木村 照之

- ・ **工 事 期 間** 令和 5年11月10日 ～ 令和 6年 6月28日
- ・ **請 負 金 額** 56,859,000 円
- ・ **工 事 内 容**

弘前市では、高度経済成長期以降に集中的に供用された橋が多く、今後多額の更新費用が想定されています。そのため“弘前市橋梁長寿命化修繕計画”に基づき、本工事は鬼沢地区に架橋する土口橋について、桁の塗装塗替え等の補修工事により、橋梁の長寿命化を図ったものです。

また、本工事においては、循環式ブラスト工法を採用し、工事費の削減、工期の短縮、周辺環境への影響の低減を図ったほか、出来形・品質管理に特に優れていたものであります。

- ・ **工 種**
- 橋長 L= 38.4 m 幅員 W= 4.70 m
- 塗装塗替え A= 471.6 m²
- 支承防錆処理 N= 4 基
- 橋面防水 A= 140.8 m²
- 伸縮装置取替え N= 2 箇所



着工前



完 成



橋梁足場工 吊足場設置状況



橋梁足場工 設置完了



橋梁塗装工 ブラスト状況



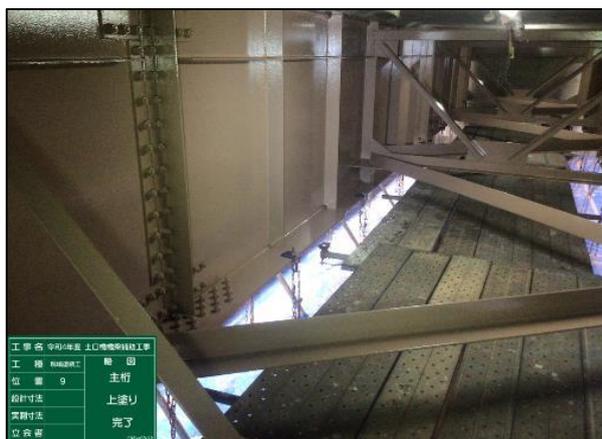
橋梁塗装工 ブラスト完了



橋梁塗装工 塗装状況



橋梁塗装工 塗装完了



担当：土木課改良係
棟方 大観（内線425）

建築部門

工事名称	令和5年度 (仮称)弘前市身体障害者福祉センター新築工事(建築工事)
工事場所	弘前市大字八幡町一丁目9番地17
受注者	株式会社小山田建設
監理技術者	小山田 允紀

- ・ 工事期間 令和5年7月5日 ~ 令和6年5月31日
- ・ 請負金額 206,800,000円
- ・ 工事内容

旧弘前市身体障害者福祉センターは、老朽化により施設の利用を休止したことから、本施設で行っていた身障センター事業及び障がい者団体の活動を、複数の代替施設に分散して各種事業を継続していた。この機能分散状態を解消し、障がい者団体の活動拠点を確保するため、建替えを行ったものです。

また、建替えにあたり、視覚障がい者誘導鉾の取付位置について、施設利用者の立会いのもと決定するなど、障がい者が、安全・快適に利用しやすいよう配慮し、整備を行ったものです。

- ・ 工 種
 - ・ 木造平家建(延床面積481.65㎡)の新築工事
 - ・ 既存施設一部改修工事
 - ・ 外構工事

位置図

工事場所：弘前市大字八幡町一丁目9番地17



完成(外部)



完成(外部)



地業工事 杭建込み状況



木工事 建て方状況



完 成 (廊下)



完 成 (機能回復訓練室・集会場)



完 成 (団体活動室①～⑤)



完 成 (視覚障がい者用誘導鋲)



担当：建築住宅課 営繕係
木村 裕和 (内線931)

設 備 (電 気) 部 門

工 事 名 称	令和4年度 石川小・中学校等複合施設新築工事（電気設備工事）
工 事 場 所	弘前市大字石川字庄司川添19番地1 ほか
受 注 者	張山・日善・弘都特定建設工事共同企業体
監 理 技 術 者	張山電気株式会社 田中 守
監 理 技 術 者	株式会社日善電気 佐藤 文哉
主 任 技 術 者	株式会社弘都電気 小田桐 稔

- ・ **工 事 期 間** 令和 4年 9月23日 ～ 令和 6年 7月31日
- ・ **請 負 金 額** 369,809,000 円
- ・ **工 事 内 容**

同敷地内に立地していた石川小学校及び石川中学校は築50年以上経過した棟を有し、老朽化が進んでいたことから、小・中併設校として建て替えるとともに、石川地区内の「石川公民館」、「石川出張所」、「石川児童館」、「大沢児童館」、「薬師堂児童館」を集約し、市内初の学校と公共施設の複合施設として整備したものです。

なお、世代間で交流できるスペースを設け、地域における生涯学習やコミュニティ形成の拠点になるとともに、小中一貫教育等の円滑な学校運営が可能であり、地域住民に多様な学習環境を創出できる施設となります。

設備としては、施設全体の照明器具にLED照明を採用したことにより、エネルギー使用量が少なくなっております。また、各施設には使用者のニーズに合わせた映像・音響等の設備を設置しています。工事に際しまして、技術者は意匠・利便性に配慮した技術提案及び工程管理並びに施工を行ってまいりました。

・ **工 種**

- | | | | |
|---------------|----|---------------|----|
| ・ 構内配電線路工事 | 一式 | ・ 情報表示設備工事 | 一式 |
| ・ 構内通信線路工事 | 一式 | ・ 映像・音響設備工事 | 一式 |
| ・ 受変電設備工事 | 一式 | ・ 拡声設備工事 | 一式 |
| ・ 発電設備工事 | 一式 | ・ 誘導支援設備工事 | 一式 |
| ・ 電灯設備工事 | 一式 | ・ テレビ共同受信設備工事 | 一式 |
| ・ 動力設備工事 | 一式 | ・ 監視カメラ設備工事 | 一式 |
| ・ 構内情報通信網設備工事 | 一式 | ・ 火災報知設備工事 | 一式 |
| ・ 構内交換設備工事 | 一式 | | |

位置図



・ 完成（南西側）



・ 完成（南東側）



・完成（キュービクル）



・完成（発電設備）



・完成（普通教室）



・完成（アリーナ2）



・完成（武道場）



・完成（あじさいホール）



・完成（複合防災盤）



・完成（デスク型アンプ）



担当：建築住宅課 設備係
井上 馨（内線931）

設 備 (機 械) 部 門

工 事 名 称	令和4年度 石川小・中学校等複合施設新築工事 (機械設備工事)
工 事 場 所	弘前市大字石川字庄司川添19番地1 ほか
受 注 者	東邦・共同・高橋建設工事共同企業体
監 理 技 術 者	株式会社東邦設備工業所 秋田 将
監 理 技 術 者	株式会社共同設備 齊藤 允貴
主 任 技 術 者	株式会社高橋設備工業所 平山 隆雄

- ・ 工 事 期 間 令和4年9月23日 ～ 令和6年7月31日
- ・ 請 負 金 額 443,124,000 円
- ・ 工 事 内 容

同敷地内に立地していた石川小学校及び石川中学校は築50年以上経過した棟を有し、老朽化が進んでいたことから、小・中併設校として建て替えるとともに、石川地区内の「石川公民館」、「石川出張所」、「石川児童館」、「大沢児童館」、「薬師堂児童館」を集約し、市内初の学校と公共施設の複合施設として整備したものです。

なお、世代間で交流できるスペースを設け、地域における生涯学習やコミュニティ形成の拠点になるとともに、小中一貫教育等の円滑な学校運営が可能であり、地域住民に多様な学習環境を創出できる施設となります。

本工事では、学校側空調機器用の集中操作盤を職員室に設置し、職員室で操作を行うことが可能となっております。また、施工においては建物の意匠、利便性、将来的な設備機器の更新等に配慮した施工を行っており、品質向上に対する技術者の積極的な姿勢が見られました。

- ・ 工 種
 - ・ 空調設備工事 一式
 - ・ 排水設備工事 一式
 - ・ 換気設備工事 一式
 - ・ 給湯設備工事 一式
 - ・ 自動制御設備工事 一式
 - ・ 消火設備工事 一式
 - ・ 衛生器具設備工事 一式
 - ・ ガス設備工事 一式
 - ・ 給水設備工事 一式

位置図



・ 完成 (南西側)



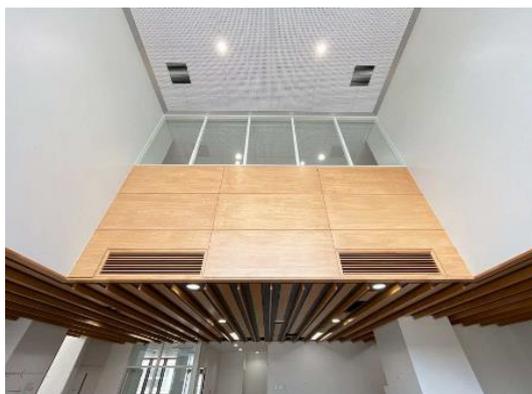
・ 完成 (南東側)



・完成（普通教室）



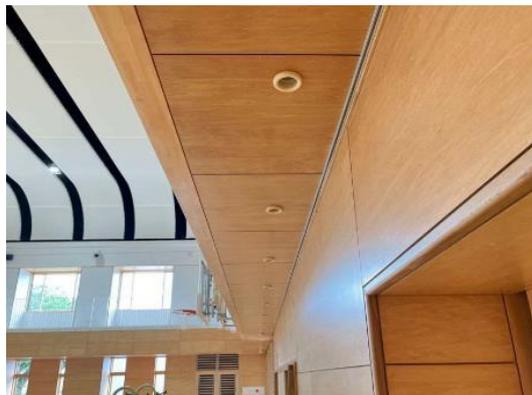
・完成（あじさいホール）



・完成（機械室）



・完成（アリーナ2 温風吹出口）



・完成（職員室リモコン収納盤）



・完成（多機能トイレ）



・完成（空調室外機）



・完成（屋外給排気フード）



担当：建築住宅課 設備係
須藤 悠太（内線931）

上 下 水 道 部 門

工 事 名 称	令和6年度 老朽管更新事業 悪戸地区送水管布設替第5工区工事
工 事 場 所	弘前市大字 悪戸 地内
受 注 者	株式会社 東管サービス
主 任 技 術 者	北川 周平

- ・ **工 事 期 間** 令和 6年11月15日 ～ 令和 7年 3月21日
- ・ **請 負 金 額** 73,205,000円
- ・ **工 事 内 容**

本工事は、弘前市水道事業資産管理計画に基づき、布設後40年以上経過した基幹管路を耐震化するものであり、常盤坂配水池と原ヶ平配水池を連絡する送水管を、耐震管へと布設替えするものです。

施工箇所となる既存道路は、狭小で他工区と隣接しているほか、沿線には樹園地が存することから、資機材の搬入計画等に苦慮したが、受注者間内で工程調整会議を開催し、今冬の記録的な豪雪においても工期内で完成させるなど、特に施工管理に優れていたものであります。

- ・ **工 種**
送水管布設工 ダクティル鋳鉄管 (NS形φ500)
工事延長 L=291.8m
布設延長 L=291.8m

位 置 図



着工前



完 成



送水管布設工 掘削状況



送水管布設工 管吊り込み・据付状況



送水管布設工 管接合状況



埋戻工～管明示シート工 完了



上層路盤工 完了



表層工 転圧状況



担当：上下水道部 工務課 上水道建設係
 一戸 一慧(内線724)

上 下 水 道 部 門

工 事 名 称	令和6年度 主要管路耐震化事業 平岡町地区配水管布設替工事
工 事 場 所	弘前市大字 平岡町 地内
受 注 者	株式会社 岩木水道
主 任 技 術 者	成田 高行

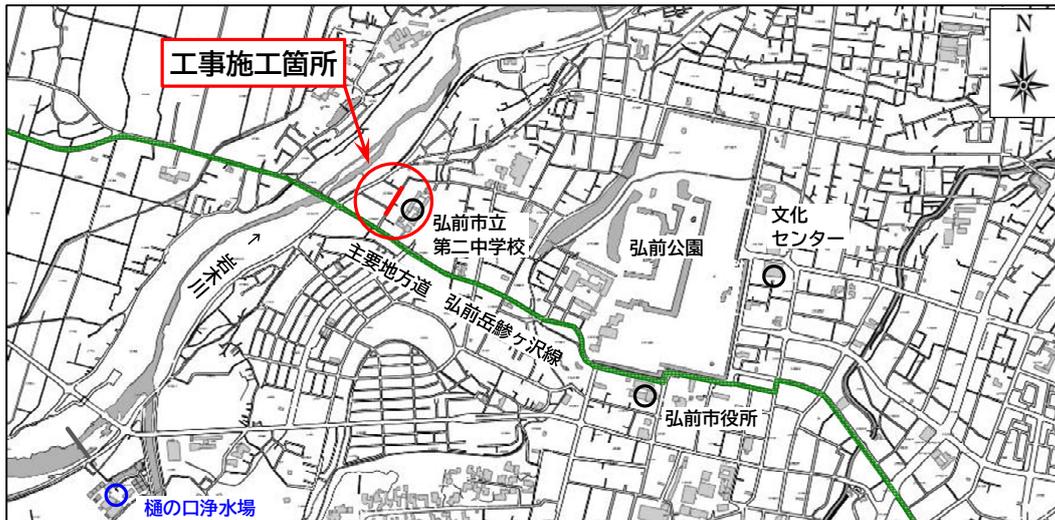
- ・ 工 事 期 間 令和 6年 9月 6日 ～ 令和 7年 1月28日
- ・ 請 負 金 額 19,954,000 円
- ・ 工 事 内 容

本工事は、弘前市水道事業資産管理計画に基づき、災害時における重要な拠点施設への配水管を耐震化するものであり、指定避難所である弘前市立第二中学校への配水管を、耐震管へと布設替えるものです。

施工箇所は、住宅街の生活道路であるとともに、通学路にも指定されていたことから、受注者が地域住民等とのコミュニケーションを欠かすことなく円滑な施工に努め、苦情や事故等も無く完成させるなど、特に安全対策に優れていたものであります。

- ・ 工 種
 - 配水管布設工 ダクティル鋳鉄管 (NS形E種φ75)
 - 工事延長 L=126.0m 布設延長 L=126.0m
 - 既設管接続工 (φ50、φ75) N= 2箇所
 - 消火栓設置工 (φ75) N= 1箇所
 - 給水管切替工 (φ20、φ25) N=22箇所

位 置 図



着工前



完 成



配水管布設工 管接合状況



配水管布設工 完了



消火栓設置工 完了



埋戻工～管明示シート工 完了



上層路盤工 完了



表層工 転圧状況



担当：上下水道部 工務課 上水道建設係
佐藤 友紀(内線726)